

那珂川だより

那珂川緊急治水対策プロジェクトに盛り込まれた河川対策の進捗やソフト対策の検討状況をお知らせします

令和2年10月
第4号



編集・発行
国土交通省 常陸河川国道事務所

令和元年東日本台風から1年を振り返る 災害の概要（戦後最大の洪水）

令和元年東日本台風（台風第19号）により、那珂川流域では10月11日未明より雨が降り出し、13日明け方まで降り続き、平成10年8月洪水を上回る雨と流量となりました。

那珂川では、数カ所で堤防が決壊し、被害家屋2,071棟、浸水面積約3,300haの被害が発生しました。



水戸北スマートインターチェンジ周辺



水戸市飯富町地先
（那珂川右岸20.0k付近）

堤防決壊箇所の緊急復旧工事

大臣管理区間の3箇所の堤防の緊急復旧は、決壊から11月4日までに完了しました。

那珂市下江戸地区
那珂川右岸28.5k付近



決壊状況



完了時

常陸大宮市野口地区
那珂川左岸40.0k付近



決壊状況



完了時

常陸大宮市伊勢畑地区
那珂川右岸41.0k付近



決壊状況



完了時

那珂川緊急治水対策プロジェクト（令和2年1月31日発表）

令和元年東日本台風による災害を踏まえ、「久慈川・那珂川流域における減災対策協議会」の「那珂川流域における減災対策部会」により、「那珂川緊急治水対策プロジェクト」を令和2年1月に取りまとめました。

「那珂川緊急治水対策プロジェクト」は、①河道の流下能力の向上、②遊水・貯留機能の確保・向上、③土地利用・住まい方の工夫による三位一体の「多重防御治水の推進」と「減災に向けた更なる取組の推進」の2大柱の治水対策により社会経済被害の最小化を目指します。



プロジェクトの状況

地元説明・意見交換会（6月から各所で開始）

新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、緊急事態宣言の解除後から区長にプロジェクトの説明を行い、地区のみなさまには住民説明会と回覧をしました。

8月以降は、測量・設計作業の整った地区から作業を開始しており、一部地区においては用地買収のための調査を開始しています。

また、大野地区（水戸市）の堤防整備や渡里地区（水戸市）などの河道掘削、その他被災を受けた護岸などの災害復旧工事を引き続き進めていきます。



水戸市飯富地区
（霞ヶ浦導水工事事務所 那珂機場）



ひたちなか市
（那珂湊総合福祉センター）

測量作業の様子（10月）

那珂川の堤防等を整備するための測量・設計を開始しました。地域のみなさまのご協力をお願いします。



ドローンによる測量作業
常陸大宮市下伊勢畑地区
那珂川右岸41.0k付近

自治体職員向けの災害対策用機器の操作講習会を開催（7月）

自治体職員の方に排水ポンプ車や照明車などの災害対策用機器の操作講習会を開催しました。



排水ポンプ車の操作

危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラを増設（7月）

適切な避難判断ができるよう、大臣管理区間の3ヶ所の決壊箇所に右の水位計とカメラを設置しました。



簡易型河川監視カメラ
那珂川 左岸40.25k



危機管理型水位計
那珂川左岸40.25k

那珂川だよりの創刊（7月）

流域の皆様と“ともにまち・みらい”を築いていくためにプロジェクトの実施状況をお知らせする広報誌を創刊しました。



自然災害伝承碑を公開（10月）

地域防災力の向上を目指した水害記録の伝承を目的に、水戸市（3基）、常陸大宮市（1基）が自然災害伝承碑（国土地理院）の申請を行い、4基の石碑が公開されました。

洪水記念碑
（水戸市）



国土交通省 関東地方整備局
常陸河川国道事務所 調査第一課
TEL: 029-240-4069



〒310-0851
茨城県水戸市千波町1962-2

プロジェクトに関するお問い合わせはこちらです

常陸河川国道事務所

検索

